

ドレスデン国立歌劇場室内管弦楽団

with 森麻季



©Yuji Hori

森麻季(ソプラノ)

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ「後宮からの逃走」でアメリカ・デビュー以来、ワシントン・ナショナル・オペラとロサンジェルス・オペラに出演を重ねて、ドミンゴ、フォン・シュターデ、アラニーヤ、ケント・ナガノ、ジューン・アンダーソン、ブレンデル、オブラストワ等と共演。ルイーダ指揮ドレスデン国立歌劇場「ばらの騎士」、エディンバラ音楽祭「リナルド」、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場「ラ・ボエーム」で、フリットリやアルヴァレスと共演し、国際的な評価を得る。2015年、兵庫県立芸術文化センター開館10周年記念オペラ「椿姫」のヴィオレッタは、連日スタンディング・オベーションの絶賛を博した。2017年モンテヴェルディ生誕450年を記念した鈴木優人指揮BCJ歌劇「ボッペアの戴冠」のタイトルロールで好評を博す。コンサートではアシュケナージ、テミルカーノフ、インバル、小澤征爾、パーヴォ・ヤルヴィ等の著名指揮者やNHK交響楽団、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルのメンバー、フランクフルト放響等の内外の主要オーケストラ、ドレスデン聖十字架教会合唱団などと共演し成功

を収める。古典から現代まで幅広いレパートリーを誇り、コロラトゥーラの類稀なる技術、透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマやNHK東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を歌い、2016年文部科学省主催WFSC公式イベントに出演するなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目を集めている。デビュー20周年記念CD「至福の時～歌の翼に」ほかをリリース（エイベックス・クラシックス）。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞受賞。
https://twitter.com/makimori_sop



ドレスデン国立歌劇場室内管弦楽団

シュターツカペレ・ドレスデン（ドレスデン国立歌劇場管弦楽団）の主要な楽団員によって1994年に創設。母体のオーケストラのエッセンスとも言えるべき、名状し難い魅力を放っている。シュターツカペレ・ドレスデンはウィーン・フィルよりも約300年前の1548年、ザクセン選帝侯の宮廷楽団として設立されたヨーロッパ随一の歴史と伝統を誇る格調高い名門中の名門であり、その演奏、音色、品格は実に多くの指揮者の憧憬の的となってきた。

バロック、古典派及びロマン派音楽を主なレパートリーとし、気品のある生き生きとした精緻で美しい音色を持つ世界最高の室内オーケストラの一つとして賞賛を集め、ドイツでは各放送局の特別番組で紹介されている。CDも数多く、近年ではドレスデンの名ピアニスト、ペーター・レーゼルのCDがキングレコードよりコンスタントに発売され、様々な賞を受賞している。

ヘルムート・ブラニー（指揮）

1957年ザクセン州エルツ山地生まれ。1973年～79年、ドレスデンのカール・マリア・フォン・ウェーバー音楽大学でハインツ・ヘルマンに師事し、コントラバスを学ぶ。その後ドレスデン国立歌劇場管弦楽団のコントラバス奏者となり、現在に至る。

長年にわたる古楽奏法と解釈に関する研究の末、1994年ドレスデン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスター、イェルク・ファスマンをはじめとする首席奏者たちとともにドレスデン歌劇場室内管弦楽団を結成。同楽団の指揮者としてアンサンブルの中核を成し、確信に満ちた音楽的意志とエネルギーがメンバー全体に多大な影響を与えている。

これまでドレスデン以外にも、ベルリン古楽アカデミー、ライプツィヒ・バロック・ゾリステン、フライブルグ・バロック・オーケストラ等、数多くの古楽アンサンブルに招かれている。

